

グローバル・スタートアップ・シティ の創造

2018年9月20日 木曜日 14:00～16:00

場所: つくば国際会議場 4F 小会議室403

言語: 英語及び日本語(日英同時通訳あり)

参加無料(無料参加券購入方法は裏面参照)

世界の様々な国や地域で、経済成長の根幹に関わる政策として、新規の起業(スタートアップ)を促進する政策が実施されている。それら国や地域の中で特に注目を集めるのが、「**グローバル・スタートアップ・シティ(Global Startup City)**」である。グローバル・スタートアップ・シティは、自国・自地域の起業家を育成するのみならず、国内そして海外の様々な地域から起業家を引き寄せる。それら起業家により生み出されるスタートアップ企業は、国内投資家のみならず海外投資家も引き寄せ、革新的な技術を携えながらグローバル市場に進出する。

従来、グローバル・スタートアップ・シティのモデルとして米国シリコンバレーが頻りに語られてきた。しかし、ここに来て世界の様々な地域でグローバル・スタートアップ・シティが出現してきている。ではそうした都市の力の源にあるものは何か、その力を持続させさらに拡大させていくには何が必要なのか。日本にグローバル・スタートアップ・シティを創造するためには何が必要か。それが本イベントのテーマである。

本イベントには、**国内外からの5人の論客**が集結。グローバル・スタートアップ・シティとしての米国シリコンバレー、グローバル・スタートアップ国家としてのイスラエル、エストニア、そしてグローバル・スタートアップ・シティを志向する日本の都市・福岡市と近年スタートアップ推進政策に力を入れる国際的な研究学園都市・つくば市について、それぞれのビジョンや実体験に基づきながら多面的に語る。



五十嵐 立青
つくば市長



ノア・アッシャー
駐日イスラエル大使館
経済公使



ラウル・アリキヴィ
Chief Relations Officer,
Planetway Japan/ 元エストニア経済通信省経済開発部 局次長



杉本 理
城西大学経営学部教授
/ 慶應義塾大学SFC研究
所上席研究員



平山雄太
福岡地域戦略推進
協議会シニアマ
ネージャー/名古屋
大学客員准教授

<オーガナイザー>



児玉徹
筑波大学准教授/(財)
国際貿易投資研究所
客員研究員

- 場所: **つくば国際会議場/ 4階 小会議室403**
 - アクセス情報: <https://www.epochal.or.jp/access/>
 - 秋葉原駅からつくば駅まで「つくばエクスプレス」で45分(快速)、つくば駅から徒歩10分で会場到着
- 定員: **約50人(先着順/部屋のキャパシティの都合上)**
- 参加費: **無料**
 - 参加希望者はTGSW(Tsukuba Global Science Week) 2018のウェブサイト (<https://tgsw.tsukuba.ac.jp/>) の「事前登録」をクリック頂き、①「チケットを申し込む」→ ②「無料入場券」(必要枚数を記入)→③「氏名・所属・役職」を記入/「参加予定セッション」(8-15「グローバル・スタートアップ・シティの創造」をクリック)→ ④「確認画面」→⑤「チケットを申し込む」の過程を経て、無料入場券をご入手ください。
- 言語: **英語及び日本語(日英同時通訳あり)**
- **ネットワーキングセッション(軽食とドリンク付/参加無料)**
 - 本セッション当日の12:30-14:00及び17:00~19:00に、TGSW 2018の全参加者を対象としたネットワーキングセッション(軽食とドリンク付/参加無料)がつくば国際会議場1Fで開催されますので、こちらもぜひご参加ください。
- **TGSW2018の基調講演**
 - 当日の9:30より、TGSW2018(下記参照)のオープニング総会が開催されます。同日午前中は、同総会に続いて、2つのセッションが同時並行で開催されます。それらイベントに参加希望の方も、上記TGSW2018ウェブサイトから無料入場券をご入手ください。

本フォーラムは、本年9月20日(木)~22日(土)に開催される筑波大学主催の国際シンポジウム、TGSW(Tsukuba Global Science Week) 2018の中の一つのセッションとして実施されます。TGSW2018では、開催期間3日間において、Driving Sustainable Developmentというメインテーマに関連する40以上のセッションが開催され、世界の様々な国からの参加者がつくば国際会議場に集います。

TGSW2018のウェブサイト: <https://tgsw.tsukuba.ac.jp/>

TGSW2018で開催される全セッションのスケジュール表: <https://tgsw.tsukuba.ac.jp/wp-content/uploads/sites/33/2018/08/timetable-jp.pdf>



本イベント「グローバル・スタートアップ・シティの創造」
に関する質問先: kodama.toru.fu@u.tsukuba.ac.jp

＜本イベントに登壇予定の5人の論客のご紹介＞



五十嵐 立青
(いがらし たつお)
つくば市長

筑波大学国際総合学類、ロンドン大学 UCL 公共政策研究所修士課程、筑波大学大学院人文社会科学研究所修了、博士(国際政治経済学)。つくば市議を経て、2016年よりつくば市長。

いがらしコーチングオフィス代表として経営層にコーチングプログラムを提供、株式会社コーチ・エイにおいては公共部門を立ち上げ自治体向けのリーダーシップ開発プログラム推進。地域では農場「ごきげんファーム」を設立、100名ほどの障害のあるスタッフが農場で場をつくる(現在は代表退任)。

第20回American Council for Young Political Leaders、第2回German-Japanese Young Leaders Forum、第20回New Generation Seminar等の国際プログラムでの日本代表。第1回マニフェスト大賞最優秀成果賞ノミネート、第12回マニフェスト大賞首長部門優秀賞受賞。

＜本イベントに登壇予定の5人の論客のご紹介＞



ノア・アッシャー 駐日イスラエル大使館 経済公使

ノア・アッシャー氏は2014年9月に駐日イスラエル大使館経済部公使参事官に就任し、現在は経済公使として、イスラエル・日本間の貿易関係を担当しています。

上記ポスト就任直前まで、ノアは経済省の海外貿易局で国際金融支援課長として、イスラエル企業の国際市場進出の支援と政府支援資金の管理を実行していました。

2006年から2010年、米国中西部地区イスラエル経済領事として、特にライフサイエンスおよびクリーンテック分野で、イスラエルとアメリカの企業間でのコラボレーションの機会を啓発することに焦点を当てた活動をしていました。

2002年に経済省に入省後、海外貿易局のアジア太平洋部門の専門官として、チーフサイエンティスト付きの参謀長を務めました。また、経済省入省前に、スタートアップの技術系企業の法律顧問も務めました。

エルサレム・ヘブライ大学でLLB、テルアビブ大学でMBA、ハーバード大学ジョン・F・ケネディスクール・オブ・ガヴァメントでMPAを取得しています。

<本イベントに登壇予定の5人の論客のご紹介>



ラウル・アリキヴィ

Chief Relations Officer (CRO), Planetway Japan
元エストニア経済通信省経済開発部 局次長

2002年 タルトゥ大学卒業

2005年 早稲田大学の修士課程を修了。エストニア経済通信省入省。

2007-12年 エストニア経済通信省(Ministry of Economic Affairs and Communications)の経済開発部で局次長を務める。同省では2020年に向けたエストニア情報社会のための新たな戦略と政策の設計などを担当。

現在は日本に暮らし、エストニア行政での経験と知識を生かしてコンサルティング会社ESTASIAを2012年12月に設立し、アジアにエストニアの行政システムなどを紹介している。2013年には日本のクラフトビールを欧州へ輸入するBIIRUを設立。

2016年に多種多様なIoT関連プロジェクトを推進するPlanetway Corporationの取締役就任、現在に至る。

「未来型国家エストニアの挑戦」の著者。TGSW2016登壇者。

＜本イベントに登壇予定の5人の論客のご紹介＞



杉本 理
(すぎもと おさむ)
城西大学経営学部教授
慶應義塾大学SFC研究所上席研究員

学位

東北大学電気及び通信工学研究科修士

経歴

昭和63年12月：スタンフォード大学神経心理学研究所客員研究員

平成2年10月～平成9年9月：スタンフォード大学工学研究科電気工学科客員研究員

平成5年4月～平成18年12月：Bay Mode社（旧Stanford Publications International社）をシリコンバレーに設立、社長兼CEO

平成12年4月～平成15年3月：J-Seed Ventures社を東京に設立、取締役

平成18年4月～平成20年11月：東北大学特任准教授（国際産学連携担当）

平成20年8月～平成25年1月：In-Vivo Science International事業部長及びCenter for the Advancement of Health and Biosciences所長代理

平成25年3月～（現職）慶應義塾大学SFC研究所上席研究員

2018年4月～：城西大学経営学部教授・同大学院経営学研究科教授

<本イベントに登壇予定の5人の論客のご紹介>



平山 雄太
(ひらやま ゆうた)

福岡地域戦略推進協議会 シニアマネージャー
名古屋大学客員准教授
株式会社IDEAPOST代表取締役

立命館アジア太平洋大学 (APU)、九州大学大学院経済学府産業マネジメント専攻 (QBS) 卒。2016年2月に株式会社ジェーシービーを退職・独立後、IDEAPOST株式会社を設立し、国家戦略特区、地域活性化や海外スタートアップ支援等を中心に活動。

主な役職は、福岡地域戦略推進協議会シニアマネージャー、名古屋大学学術研究・産学連携推進本部客員准教授、イノベーションリーダーズサミットアドバイザリーボード、スタートアップカフェコンシェルジュ、おおいた留学生ビジネスセンターアドバイザリーボード等。

＜セッション・オーガナイザー＞



児玉 徹
(こだま とおる)

筑波大学 准教授

一般財団法人国際貿易投資研究所 客員研究員

株式会社電通、九州大学芸術工学部准教授(知的財産法政策及びクリエイティブ産業)、コロンビア大学ロースクール等客員研究員、駐日スウェーデン大使館科学イノベーション部アナリスト等を経て、現職。

一般財団法人国際貿易投資研究所客員研究員、国立民族学博物館外来研究員を兼務。

東京都立大学卒、大阪大学大学院国際公共政策研究科修士課程修了、博士課程中退。英国で法曹養成課程を修了。英国弁護士会会員。ロンドン大学キングスカレッジ校ロースクールよりLL.M.取得。